

2026/27シーズン版_SPL指標

カテゴリー	ポリシーとコミットメント、レポートニング	再生可能エネルギー	エネルギー効率	環境負荷の少ない移動手段	使い捨てプラスチック削減・廃止	ごみの削減管理	水の効率的な利用	ブランドベース食品	生物多様性	教育	コミュニケーションとエンゲージメント	持続可能な調達
	ポイント 以下1〜3のすべてを満たす場合。 1.環境を含むサステナビリティに関する方針、または戦略を策定・公表していること 2.以下Tabiいずれかの外部コミットメントを満たしていること a.UN Sports for Climate Action Framework に署名している b.独自のネットゼロ目標を設定している 3.Scope1-2、-3の排出量について、完全な内訳を含め、公式かつ透明な形でクラブ公式HP上に掲載していること（※直近年度の実績値を対象とし、当年度分が未確定の場合は前年度実績での報告でも可）	2ポイント+0.5〜1ポイントポイント クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、使用しているエネルギーの100%が再生可能エネルギーでまかなわれている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする ※再生可能エネルギーは、電力会社からの供給、または電力会社と自家発電の組み合わせによるものを含む ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	2ポイント+1ポイントポイント クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、複数のエネルギー効率化の取り組みが行われている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	2ポイント+1ポイントポイント 環境負荷の少ない移動に関する方針、または戦略を策定し、そのポリシーがスタッフ、選手、ファン・サポーターにも浸透している場合。 または、ファン・サポーターやスタッフが環境負荷の少ない交通手段を利用することを自ら見える形（案内表示や情報発信、キャンペーン等）で促進している場合。 例えば、公共交通機関の利用割引、徒歩来場キャンペーン、自転車通勤制度、相乗の推奨など、環境負荷の少ない移動に関する方針、または戦略が策定されていない場合。	2ポイント+1ポイントポイント クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、使い捨てプラスチックを完全に排除している場合。 または、来場者エリアにスタッフ専用エリア、キッチンなどの業務用スペースに至るまでのエリア全体を対象とした使い捨てプラスチックの削減・廃止に向けた方針、または戦略があり、体系的かつ広範囲な取り組みを行っている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	2ポイント+1ポイントポイント 以下1〜2のすべてを満たす場合。 1.ごみの削減管理に関する方針、または戦略を策定しているもの、クラブ関連施設において十分に実施されていない場合。 2.クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、廃棄物処理に対する廃却処理の割合（焼却率）が50%以下であり、残りの廃棄物がリサイクルまたはサーキュラーエコノミーの枠組み内で処理されている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	2ポイント+1ポイントポイント クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、水の節約・再利用に関する方針、または戦略を有しており、実際に水収支の削減および再利用が施されている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	2ポイント+0.5〜1ポイントポイント すべての試合でスタジアムレベルメリア、ホスピタリティ、クラブハウスにおいてスタッフと選手に持続可能な方法で調達されたブランドベース食品のフードオプションを提供している場合。	2ポイント+1ポイントポイント 生物多様性に関する方針、または戦略を有しており、それがクラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）へ行き渡り、自然、削減、回復、保全を涵養して自然と地域の生態系を支援するものである場合。 ※対象施設（範囲）として、上記記載のクラブが関連するすべての施設のいずれかにおいて実施がなされているものとし、当該施設の周辺における取り組みも含むものとする	2ポイント 1ポイントのすべての基準を満たしており、クラブが過去12か月間にすべての選手（男女トップチーム、男女アカデミー、スクール生）に対し、環境の持続可能性、または気候変動に関する教育プログラムまたはトレーニングを実施している場合。 ※女子チームを有していない場合、女子トップチーム、及び女子アカデミーは不要 ※新しく加入した選手含む	2ポイント サステナビリティに関する方針、または戦略、および活動を紹介するページが、クラブ公式HP上の主要メニュー、またはトップメニューとしてあり、クラブがそれを詳しく示すことができ、かつ、ファン・サポーターに対し、自身の生活の中で環境負荷を減らすような前向きな行動を促すことを、継続的かつ積極的に行っている場合。	2ポイント クラブが取り組むすべてのモノ（MDCに限らず、購入物に加え外部から供給を受けたものを含む）について持続可能な調達方針、または戦略を定めている場合。
	ポイント 以下1〜3のすべてを満たす場合。 1.環境を含むサステナビリティに関する方針、または戦略を策定・公表していること 2.以下Tabiいずれかの外部コミットメントを満たしていること a.UN Sports for Climate Action Framework に署名している b.独自のネットゼロ目標を設定している	クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、使用しているエネルギーの40%以上100%未満が再生可能エネルギーでまかなわれている場合。 または、行政・地方自治体、NPO法人や公共団体と連携し、地域自治体職員を活用した、再生可能エネルギーの促進・開発支援等の社会システムの変革に寄与するプロジェクトを公式に開始・推進している場合（公式発表まで含む） ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、複数のエネルギー効率化の取り組みが行われている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	ファン・サポーターやスタッフに対し、公共交通機関の利用割引、徒歩来場キャンペーン、自転車通勤制度、相乗の推奨など、環境負荷の少ない移動を目に見える形で促進しているが、環境負荷の少ない移動に関する方針、または戦略が策定されていない場合。	クラブが関連するすべての施設（スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所、練習場、公式ショップなど）において、使い捨てプラスチックの削減・廃止に向けた方針、または戦略があり、体系的な取り組みを行っている場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	以下1〜3の何れかを満たす場合。 1.ごみの削減管理に関する方針、または戦略を策定しているもの、クラブ関連施設において十分に実施されていない場合。 2.ごみの削減管理に関する方針、または戦略を策定しているもの、焼却率が50%以下に達していない場合。 3.焼却率が50%以下であるものの、ごみの削減管理に関する方針、または戦略が策定されていない場合。 ※対象施設として、スタジアム、クラブハウス、クラブ事務所は最低限含まれるものとする	節水・再利用の取り組みが1、2エリアに限定されておりクラブ全体で実施されていない場合、もしくは、方針、または戦略はあるが取り組みが開始されていない場合。	持続可能な方法で調達されたブランドベース食品を、上記ステークホルダーのいずれかへのページに掲載されている場合。	自然や地域の生態系を支援するために積極的な取り組みを行っているが、適切な方針、または戦略を定めていない場合。	過去6か月間に、環境の持続可能性、または気候変動に関する教育プログラムまたはトレーニングを実施している場合。	サステナビリティに関する方針、または戦略、目次活動が、クラブ公式HP上のいずれかのページに掲載されている場合。	クラブが取り組むすべてのモノ（MDCに限らず、購入物に加え外部から供給を受けたものを含む）について持続可能な調達方針、または戦略を定めており、上記2ポイントのすべての要素ではなく一部を含んでいる場合、但し、最低でも環境をカバーしている必要がある。
ポイント基準（MAX3ポイント）	0.5ポイント 環境を含むサステナビリティに関する方針、または戦略を策定・公表している、または上記「2.」の基準に記載している(a.b.)何れかの内容を実施している場合。	再生可能エネルギー源から供給されたエネルギーを一部使用しているが、その割合が全体の40%未満である場合。	エネルギー効率化の取り組みが単一の場合（例：LED照明の導入など）。	―	個別製品を中心とした単発的または対象範囲が限定された取り組みにとどまり、体系的な使い捨てプラスチックの削減・廃止対策が実施できていない場合。	リサイクルを行っているが、ごみの削減管理に関する方針、または戦略が策定されていない場合。	―	スタジアムでファン・サポーターのために持続可能な方法で一時的に支援したが、現在または継続的な活動を行っていない場合。	クラブが過去12か月間に自然や地域の生態系を一時的に支援したが、現在または継続的な活動を行っていない場合。	環境の持続可能性、または気候変動に関する教育プログラムまたはトレーニングを実施している場合。	過去3か月間に、環境の持続可能性に関する話題でファンと積極的に交流したり、環境を含むサステナビリティに関するクラブニュースやキャンペーンをクラブの公式HP上に掲載した場合。	過去12か月間に調達した物品およびサービスの環境への影響を低減するための措置を講じているが、完全な調達方針、または戦略を実施していない場合。
	0ポイント 環境を含むサステナビリティへの取り組みを示す方針、または戦略がなく、排出削減目標に関する外部コミットメントを行っていない場合。	クラブが再生可能エネルギー源からのエネルギーを使用していない場合。	エネルギー効率化の取り組みを行っていない場合。	ファン・サポーターやスタッフに対し、環境負荷の少ない移動を目に見える形で促進できていない場合。	使い捨てプラスチックの削減・廃止に向けた取り組みが実施できていない場合。	ごみの削減管理に関する方針、または戦略が策定されていない場合、または廃棄物のリサイクルや焼却率を高める取り組みを実施できていない場合。	水の節約や再利用が実施できていない場合。	食品が持続可能な方法で調達されており、どのクラブ施設でもブランドベース食品のオプションが提供できていない場合。	生物多様性の促進や自然保護に関する活動を行っていない場合。	クラブが上記のステークホルダーに対して環境の持続可能性、または気候変動に関する教育プログラムまたはトレーニングを提供していない場合。	クラブのウェブサイト、クラブのニュース記事、または6か月以上以前のの記事を通じて、環境を含むサステナビリティについて積極的コミュニケーションを行っていない場合。	―
	1ポイントポイント - 上記2ポイントの内容に加えて、クラブが国際的に認められた持続可能性マネジメントシステム（ISO20121など）の認証を取得している場合。 1or0.5ポイント をポイント - クラブが再生可能エネルギーの導入促進に向けて、以下2つのうち過去12か月以内に1つのみ実施している場合は0.5ポイント、両方実施している場合は1ポイント。 1.再生可能エネルギー設備を導入し、自家利用または売電を行っている場合。 ※「再生可能エネルギー設備」には太陽光、風力、地熱、バイオマス、小水力発電などが含まれます 2.クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、家庭での再生可能エネルギーへの移行を促進する啓発活動を3回以上実施している場合	1or0.5ポイントポイント - クラブが再生可能エネルギーの導入促進に向けて、以下2つのうち過去12か月以内に1つのみ実施している場合は0.5ポイント、両方実施している場合は1ポイント。 1.再生可能エネルギー設備を導入し、自家利用または売電を行っている場合。 ※「再生可能エネルギー設備」には太陽光、風力、地熱、バイオマス、小水力発電などが含まれます 2.クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、家庭での再生可能エネルギーへの移行を促進する啓発活動を3回以上実施している場合	1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、その結果を公表している場合（結果は過去12か月間以内のことが示す必要あり） 1or0.5ポイント をポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、その結果を公表している場合（結果は過去12か月間以内のことが示す必要あり）	―	1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、首段の生活においてリデュース、リユース、リサイクルに関する行動を促進した場合。（過去12か月間に3回以上の交流があったことを示す必要あり） 1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、首段の生活において使い捨てプラスチックの使用を減らすことを促進した場合。（過去12か月間に3回以上の交流があったことを示す必要あり）	1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、首段の生活においてリデュース、リユース、リサイクルに関する行動を促進した場合。（過去12か月間に3回以上の交流があったことを示す必要あり） 1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、首段の生活においてリデュース、リユース、リサイクルに関する行動を促進した場合。（過去12か月間に3回以上の交流があったことを示す必要あり）	1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、首段の生活においてリデュース、リユース、リサイクルに関する行動を促進した場合。（過去12か月間に3回以上の交流があったことを示す必要あり） 1ポイントポイント - クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、首段の生活においてリデュース、リユース、リサイクルに関する行動を促進した場合。（過去12か月間に3回以上の交流があったことを示す必要あり）	1or0.5ポイントポイント - クラブが持続可能な方法での食品の調達、およびブランドベース食品を選択することでファン・サポーターへ促す取り組みとして、以下の2つの項目のうち過去12か月以内に1つのみ実施している場合は0.5ポイント、両方実施している場合は1ポイント。 1.クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、持続可能な方法で食品を調達することを促進する取り組みを3回以上実施している場合 2.クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、ブランドベース食品の選択・消費を促進する取り組みを3回以上実施している場合	1ポイントポイント - クラブが持続可能な方法での食品の調達、およびブランドベース食品を選択することでファン・サポーターへ促す取り組みとして、以下の2つの項目のうち過去12か月以内に1つのみ実施している場合は0.5ポイント、両方実施している場合は1ポイント。 1.クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、持続可能な方法で食品を調達することを促進する取り組みを3回以上実施している場合 2.クラブ公式HP、SNS、スタジアムや試合プログラムなどを通じて、ファン・サポーターと直接かつ積極的に交流し、ブランドベース食品の選択・消費を促進する取り組みを3回以上実施している場合	―	―	―